

# エコニュース さって



第 18 号

平成 19 年 7 月 23 日  
幸手市市民環境会議  
(さって市民環境ネット)  
TEL48-0331

## 今年は2台----行幸湖で第3回浮島づくり

6月24日(日)、前日までの天気予報からは、雨になるのではと心配されましたが、「曇り」。曇ったままで晴れて暑くなることもなく、梅雨の季節のさなか、なんともベストな「浮島づくり日和」でした！！



ボーイスカウト、ガールスカウト、一般からの参加者をふくめ総勢60余人。9時過ぎに開会式を行い、準備運動をしたあと、袋に炭を詰めるチームと、竹と間伐材の丸太を組み合わせてイカダを作るチームに分かれ作業開始。NOP「とよあしはら」の山本さんのモットー「大人はなるべく手を出さず、子供主体に作業を進めていく」を指針にスタートしました。大人たちは子供たちをサポートする心がけで、とほいうものの竹を丸太にしっかり結びつけることなどは、相当な力がなくてはうまくできないので、こうしたポイントを大人がチェックしつつ、大人も子供もわいわいがやがや、楽しく作業を進めました。

炭がこぼれでないように入りをしっかり止めた炭袋を、組み上がったイカダに載せてロープで固定、さらに炭の袋に切り口を入れ、そこにアシヤショウブの苗を植えつければ「イカダ=浮島」はできあがり！ 作業開始から2時間ほどで2台の浮島が完成しました。

水に浮かべる前の組み上がったばかりの浮島に乗って、全員で記念撮影。その後湖面にまで届く竹のレールを用意して、浮島の進水式。ざっぶ~んという水音と、みんなの拍手とともに2台の浮島はそれぞれ無事着水。管理事務所のモーターボートで、以前作った3台の浮島の所まで曳航され、そこに係留。一昨年、去年、今年と、5台もそろった浮島は、行幸湖の巨大噴水を背景に、だんだんとその存在感を増してきたようです。

子供たちは、ドラゴンボートに乗せてもらい浮島の係留地まで2往復。前に作った浮島がどうなってるかの観察と、ちょっとした湖上クルージングを楽しみました。

今回もさまざまな人たちのご協力によって、このイベントが遂行されました。NPO「とよあしはら」、行幸湖カヌークラブ、ドラゴンボート・チームTorrid Storm、行幸湖管理事務所、ガールスカウト、ボーイスカウト、助成金を提供してくれた埼玉コープ...。この場を借りてお礼申し上げます。それとスタッフの皆さん、お疲れさまでした！ 来年もまた.....  
(久保田)

## さくらの落葉リサイクルで腐葉土づくり

### ジャガイモ収穫したよ！ 今年もエダマメ植えたぞ！

#### <第16回腐葉土づくりの会>

6月17日(日)9時にうす曇でしたが、2月26日に皆で植えたジャガイモの収穫を楽しみに32名が直接腐葉土農園に集合しました。

事務局から作業順を説明し、まず、先月植えたサツマイモ畑の草取りを行いました。残念ながらサツマイモの苗を植えた後、天気が良すぎて水不足となり40本ほど枯れてしまいました。残りの260本の生育を楽しみにしたいと思います。

待ちに待ったジャガイモは、全員が横に並んでワイワイ賑やかに楽しみながら掘進みしました。2月にキタアカリ10kg、メイクイン及びダンシャクをそれぞれ5kgずつ計20kg植えましたが、春の水不足から大きいのもありましたが全体的に少し小さめでした。小さい方が味は良いのだと納得しながら掘上げました。それでも一人当たりの分配がレジ袋一杯(7~8kg)になり、当初もくろんだ10倍以上の収穫は何とか確保できました。後日の話で皆さんから美味しかった評判を耳にしました。

ジャガイモを収穫した後、先に皆で作った腐葉土撒き散らし、土を均して鍬で畝を作り、大量に水を撒き、野沢さんのご好意で戴いたエダマメ(オクマメ)の苗をたくさん植えました。

今回は、ジャガイモの収穫とエダマメの苗植えを同時に行って心地よい汗をかきました。また秋のサツマイモとエダマメの収穫を楽しみにするとともに、7月15日にサツマイモとエダマメの生育状況観察と、草取りに集まることを約束し解散しました。

<第17回腐葉土のつくりの会> 7月15日(日)の予定は台風4号のため、7月22日に変更しました。(澤村)

## 幸手小学校<さくらタイム>で環境講座

テーマは“自然の中で学ぼう”

7月12日(木)に幸手小学校(校長小林弘和)で総合学習<さくらタイム>の一環として、市民環境会議メンバーによる“自然を探そう”と“私たちの身近な環境”と題する授業が行われました。4年生55名が対象です。

幸手の水辺や田んぼ、学校ビオトープのスライドを見ながら、まちの成り立ちを学び、植物や生き物など身近な自然についての知識を深めました。私たちの身近な植物や生き物にはそれぞれ大事な役目があり、どれも欠けてはならない生態系の仕組み。環境を知り、守ることは自分や次の世代の未来を守ることにつながる、など。活発な意見や質問があり、共に考えました。また地球温暖化に関しては大人顔負けの知識や意見があり、ビックリしました。そんな中で、仰向けになって、足を忙しく動かして泳ぐホウネンエビの姿に眼を丸くしたり、横断歩道に固い木の実を落として食べる賢いカラスに感嘆の声をあげたりと、動く映像は子どもたちには分かりやすく楽しかったようでした。これからも、

難しいことをやさしく平易に！

やさしいことを楽しく！

楽しいことを深く！

をモットーにお役に立てることがあれば頑張りたいと思っています。(藤城)

## ストップ・おんだんか アラカルト

## 「マイバック」を使用しましょう！！



「容器包装リサイクル法」改正されました。

企業やコンビニ、チェーンストア、スーパーなどの小売業者に、ごみの削減に向けた取り組みを強化し、一層、ごみの削減を進めるよう求めています。また、消費者にも、「消費者の責務」が定められました。



小売業者は、

レジ袋のほか贈答品の箱、包装紙など容器包装を年間50トン以上使うところは、削減に向けた取り組み状況を、国に定期的に報告するよう義務付けられました。そして、取り組みが著しく不十分とされると、国から是正を勧告され、名前が公表されたり罰金が科せられることとなります。



消費者は、

買い物にマイバッグを持参してレジ袋を断るとか、必要以上に包装された商品を選ばないとか、洗剤やシャンプーなどは詰め替え用の購入や量り売りの利用などに努め、小売店に、もっと協力することが大切となりました。



レジ袋は、年間、300億枚も使われています。

国民一人当たりになると、300枚使用。レジ袋1枚作るのには、トイレの電気を1時間つけっ放しにするのと同量の石油が必要です。300億枚では、原油ドラム缶300万本が必要になると計算されています（朝日新聞から）。

最後はどうせ「ごみ」になるのに、モッタイナイことですね。



「マイバッグの利用」に取り組みましょう！

昨年12月3日に実施しました「幸手市エコライフDAY2006」では、小学生から一般の方まで、4102人の方々に参加していただきました。その結果、3,121kgの二酸化炭素の削減を達成しましたが、残念ながら、実施項目26中で、「レジ袋をもらわなかった」ことが、一番取り組めていませんでした。

## 「レジ袋はもらわない」お買い物を！

（橋本）

こんな活動してます

## お陰様で満3周年！

## 幸手地産地消研究会

7月7日(日) ゆうあい幸手農産物直売所は沢山の人がおしかけ、にぎわいました。店内は夏野菜が満載です。日頃のご愛顧に感謝を込めて、と用意された赤飯や抽選で当たる「地元産こしひかり」や「新鮮野菜」に人気が集まりました。

当初17名だった会員も、今は50名を越えました。常連のお客が増えるのに合わせて店内も広くなりました。うりものの「新鮮野菜」はスーパーなどの野菜とは一味違うと好評です。地球温暖化が進むなか、英国のスーパーでは、値札にマイレージの表示があります。どこから運んで来た食品か、どれだけ輸送エネルギーがかかっているか、つまり、CO2を増やしているか、が買い物の目安になっているのです。地産地消で地球温暖化の防止にご協力を！！ (本田)

### 8～9月の行事・活動

#### さて市民環境ネット

#### 落ち葉でリサイクル

8月19日(日) 9時

9月15日(日) 9時

場所：ひばりヶ丘桜泉園

サツマイモの手入れ、総会(8月)

\* 問合せ 本田さん 42-8412

.....

#### 環境科学国際センター(騎西町)

公開講座

#### 「循環型社会の構築をめざして」

9月8日(土) 13:30

受付は9月1日から。

\* 問合せ&申込み先 0480-73-8363

.....

#### 幸手地産地消研究会 (会員60名)

火、木、土、日曜日 10時～13時

#### ゆうあい農産物直売所

場所：JA本店倉庫・幸手郵便局東隣

\* 問合せ 増田さん 42-3813

#### 幸手自然愛護会(会員 約60名)

#### フジバカマお守り隊

7月24日(火) 9時(毎月第4火曜日)

8月28日(火) 9時

権現堂堤の自生地の除草。

\* 問合せ 和泉さん 42-4397

.....

#### 幸手権現堂桜堤保存会

7月22日(日) 8月26日(日)

#### 定期クリーン作戦

場所：権現堂堤

.....

#### 倉松探検隊 (会員約20名)

#### 夏休みEM泥団子作り教室

EM団子で倉松川をきれいにしよう!!

8月4日(土) 9時30分～10時30分

場所：大橋動物病院前

定員：30名

\* 問合せ&申込み先 大橋動物病院

43-3606、Fax40-1303

**参加者募集!**

その他の活動グループ：権現堂川地域環境保全協議会、幸手ひがし幼稚園、エコ・グリーン幸手、くらしの会、上高野婦人会

市民環境会議は、「環境基本計画」に市民の皆さんの声を折り込むために作業してきました。そして今、環境ナビグループ、エコライフDAYグループ、生態系グループ、腐葉土づくりグループ、グリーンコンシューマーグループが活動に取り組んでいます。誰でも参加できます。問合せは、幸手市市民環境会議(48-0331)まで。